

●茨城消防救急無線・指令  
センター運営協議会規約の  
変更：原案可決  
地方自治法の改正に伴う  
条文の整理。



購入が決定した車両と同型の救急自動車（門木消防署配備）

#### 高規格救急自動車購入契約の内容

契約相手	茨城トヨタ自動車株式会社
契約金額	3,680万円（諸経費及び税込）
契約方法	指名競争入札
高 度 救 命 处 置 用 資 機 材	・気道確保用資機材 ・自動体外式除細動器 ・心電計と心電図伝送装置 ・輸液用資機材 ・血中酸素飽和度測定器
納入期限	平成27年3月31日

●高規格救急自動車購入契約の締結：原案可決  
吉田消防署に配備する高規格救急自動車購入の仮契約を締結したことについて、議会の議決を求めるもの。

市村議員：救急出動が増加している中、安全安心に配慮し、災害への備えとしても必須である。賛成。

【討論】  
関戸議員：これまでも関連する議案に反対の意見を述べてきた。今後の展開や負担等についても心配。反対。

#### ●産業活動支援条例の一部改正：原案可決

条例の施行期間を平成32年3月まで5年間延長し、市内産業の振興と雇用機会の拡大を図るもの。

【討論】  
遠山議員：新規雇用につながっているのは承知だが、

奖励金の額からすると決して多くない。もつと地元中小企業が対象となるよう拡充が求められている以上、再検討を求める。反対。

池田議員：今まで活用された結果、事業所7社で209名の正規雇用へと結びついている。ただ残念ながら、この条例の周知。市民が出店しようと銀行等に行つても条例の説明はなかった。再度工夫を。賛成。

【討論】  
原案可決  
平成27年度の子ども・子育て支援新制度実施に伴い、市の各基準を定めるもの。

【討論】  
原案可決  
平成27年度の子ども・子育て支援新制度実施に伴い、市の各基準を定めるもの。

【討論】  
原案可決  
関戸議員ほか1人

【討論】  
原案可決  
遠山議員：国民の懐を暖めず、法人税の減税、大企業への優遇政策、大型公共事業の復活。経団連は、それ

①家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例  
②特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例  
③放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

【討論】  
原案可決  
池田議員：公的保育の責任放棄の道を開くもの。①②に反対。また市には放課後子どもクラブの設置・管理条例があり、事業の基準だけの条例を加えるのは、整合性に問題。③に反対。

【討論】  
原案可決  
斎藤議員：取手市の全ての子どもたちが笑顔で成長できるよう、全ての家庭が安心して子育てでき、育てる喜びを感じられるよう期待。①②③に賛成。

【討論】  
原案可決  
遠山議員：8%から10%への消費税アップは、国民の生活をますます圧迫し、景気を低迷させる結果にしかならない。賛成。

【討論】  
原案可決  
池田議員：8%から10%への消費税アップは、国民の生活をますます圧迫し、景気を低迷させる結果にしかならない。賛成。

【討論】  
原案可決  
遠山議員：8%から10%への消費税アップは、国民の生活をますます圧迫し、景気を低迷させる結果にしかならない。賛成。

# 意見書

## 開催！11月8日議会報告会

市民の皆さんに定例会の報告を行うため、5月に引き続き、今年2回目の議会報告会を開催します。  
入場は無料で、どなたでも自由にご参加いただけます。  
皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

〈日時〉 平成26年11月8日（土曜日）  
午前10時から11時30分まで  
〈場所〉 取手市立福祉会館3階 講座室C  
(取手市東1-1-5)  
〈内容〉 平成26年第3回定例会での審議内容の報告

取手のお財布  
チェック！

子育て支援は  
どうなる？

政務活動費等

5月の議会報告会で  
来場者の皆様から  
寄せられた貴重なご意見を  
市長に提出しました。



#### 【討論】

池田議員：軽度外傷性脳損傷は転倒、転落等により頭部に衝撃を受けた際に、脳が損傷し発症する病気。特に中学校で柔道が必修科目になったことを考えると、取り組みが必要。賛成。

【討論】  
原案可決  
阿部議員ほか4人

【討論】  
原案可決  
染谷議員ほか3人

【討論】  
原案可決  
平議員：奨学生、これは払わなくていいお金としてつくっていかなければならないと考える。賛成。

【討論】  
原案可決  
池田議員：軽度外傷性脳損傷は転倒、転落等により頭部に衝撃を受けた際に、脳が損傷し発症する病気。特に中学校で柔道が必修科目になったことを考えると、取り組みが必要。賛成。

【討論】  
原案可決  
平議員：奨学生、これは払わなくていいお金としてつくっていかなければならぬと考える。賛成。

【討論】  
原案可決  
染谷議員ほか3人

【討論】  
原案可決  
平議員：奨学生、これは払わなくていいお金としてつくっていかなければならぬと考える。賛成。

【討論】  
原案可決  
染谷議員ほか3人